



大平城跡

〔浜松市指定史跡〕

南北朝の攻防戦に
想いを馳せつつ登城を

外から見ると普通の山ようですが、中に入っていくと自然の地形を利用して造られた数々の曲輪や堀切などが確認できます。大平城は今から約650年前の南北朝時代、南朝側についた井伊氏が本拠三嶽城の支城として築いた山城で、後世、徳川氏による改修も受けています。ここを見学するには、五体力神社に向かう石段を上り、神社の脇道を進みます。完全な山道となるため注意が必要です。本曲輪から西方向に目をやると、木々の間から新東名が望めます。

大平城跡 おいでいらしょうあと
浜松市浜北区大平
☎053-457-2466(浜松市役所 文化財課)
🕒約10台

南北朝時代や戦国時代の尾根をたくみに使った山城。急な山道や足場のよくない道もあるので、見学の際は歩きやすい服装とスニーカー等でお出かけください。



浜松SA スマートIC 浜北IC 探索まっふ



浜松SA 上り線から 徒歩約30分
大平城跡
五体力神社

SAより徒歩でのルートは車等に充分ご注意ください。

浜松SAスマートIC

浜松SAスマートIC から車で約11分

周囲の豊かな自然とレトロな駅の建物がマッチする。宮口駅(左)、岩水寺駅プラットホーム(右)



【国登録有形文化財】
天竜浜名湖鉄道
宮口駅・岩水寺駅
みやくちえき・がんすいじえき

棧瓦葺の切妻屋根に板張りの外壁で建てられた宮口駅の本屋。建設当初は、上屋のみで背面・側面の外壁がなかったという岩水寺駅の待合所。いずれも、昭和前期からの佇まいを今に伝える情緒豊かな木造平屋建の鉄道施設です。
宮口駅 / 浜松市浜北区宮口119-2
岩水寺駅 / 浜松市浜北区根堅1730-2
☎053-925-2276(天竜浜名湖鉄道営業課) 🕒5台(岩水寺駅)

【国登録有形文化財】
天竜浜名湖鉄道
天竜二俣駅の諸施設
てんりゅうふたまたえき

駅本屋、上屋、プラットホームなど見どころ豊富な天竜二俣駅。中でも、進行方向を転換させるために用いる転車台や扇形車庫は、鉄道ファンならずとも必見です。「転車台見学ツアー」が毎日1~2回開催されているので、動く姿が見たい方はぜひご参加を。
浜松市天竜区二俣町阿蔵114-2
☎053-925-2276(天竜浜名湖鉄道営業課) 🕒70台
●施設見学 / 7:00~16:00
土日祝日は9:00~16:00

転車台や扇形車庫など文化財のほとんどが今も現役で活躍中

